

幌延深地層研究センターから

～試錐掘削開始のおしらせ～

サイクル機構では、平成13年度調査研究計画に基づく試錐（ボーリング）調査のための準備作業を9月25日より行ってまいりました。このたび、B1区域(HDB-1)の試錐現場の準備が整いましたので、10月31日より試錐掘削を開始します。B2区域(HDB-2)については、現在現場の準備作業を実施しており、準備が整い次第試錐掘削を開始します。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

★試錐調査の概要

- ・直径10～20cm程度の孔を深さ700m程度掘り、地下深部の岩石を採取し、この岩石を用いた室内試験および、試錐孔を用いた調査試験を実施します。
- ・これらの調査試験により、地下の地層の重なりや地質構造、岩盤の強度や地下水に溶けているガスの量などのデータを取得します。
- ・研究所設置地区は、既存の文献データやこれらの調査結果、土地利用状況などを参考にして、平成14年度の早い時期に選定する予定です。

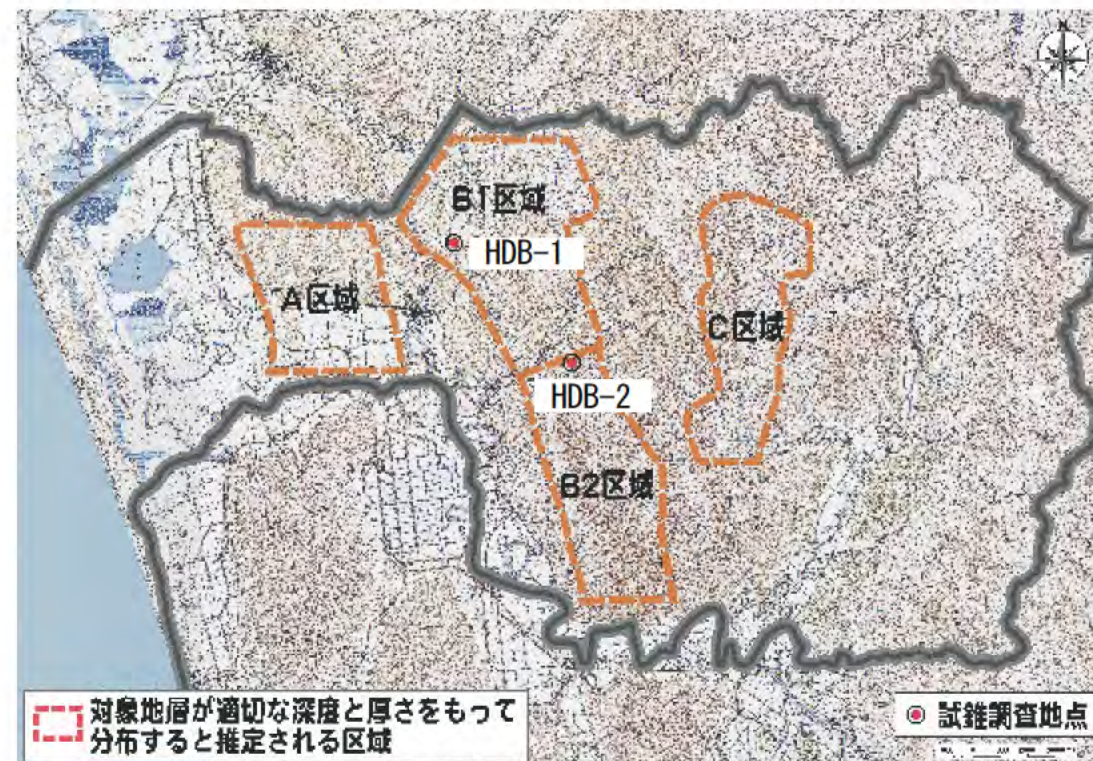
★調査スケジュール

		H13/9	H13/10	H13/11	H13/12	H14/1	H14/2	H14/3
B1区域	準備作業(敷地造成、水井戸の掘削、試錐機材搬入・据え付け)		■					
	試錐孔の掘削			■	■			
	試錐孔を用いた調査試験				■	■		
	試錐孔および周辺の整備						■	
B2区域	準備作業(敷地造成、試錐機材搬入・据え付け)		■					
	試錐孔の掘削			■	■	■		
	試錐孔を用いた調査試験				■		■	
	試錐孔および周辺の整備							■

スケジュールは、現場作業の進捗状況により変更することがあります。

★現場見学について

試錐調査現場の見学をご希望される方は、事前にご連絡ください。



HDB: Horonobe Deep Borehole

B1区域: 幌延町字北進
B2区域: 幌延町字上幌延

●お問合せはこちらへ！

核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター
〒098-3207
北海道天塩郡幌延町宮園町1番地8
TEL: 01632-5-2022 FAX: 016325-2033